

## 東京都中央区立城東小学校で環境授業実施 ーみんなで浮体式風力発電機を作ってみようー

戸田建設(株)(社長:今井 雅則)は、11月8日(金)に東京都中央区立城東小学校において環境授業を実施しました。城東小学校での環境授業は2010年より始まり、今回で6回目になります。城東小学校は当社の近隣にあり、環境授業の他にも当社の環境活動の見学や建設中の工事現場の見学等に参加していただいています。

今回実施した環境授業では、浮体式洋上風力発電をテーマに、ペットボトルを使った模型を作成し、実際に発電するか、どうすればバランスよく水に浮かべられるかを実験しました。エネルギーの大切さを学ぶと共に、自然エネルギーについて理解を深めてもらうことを目的とした授業となりました。授業は2時間枠(1時間:45分間)を使わせて頂きました。

環境省より委託を受けた当社を代表とする受託者グループは、長崎県五島市栴島周辺海域に浮体式洋上風力発電施設を設置し、10月28日に石原環境大臣出席のもと開所式を執り行ったばかりということもあり、今回の授業では、浮体式洋上風力発電施設の大きさや仕組みについての紹介をカリキュラムに組み込みました。

当日は戸崎校長先生を含めて多くの先生方にもご見学いただき、5年生(13名)、6年生(8名)の21名の児童と一緒に模型製作を行い、水に浮かべて楽しみました。活発な質問や意見交換も行われ当社担当者にも大変に良い刺激となりました。

当社ではCSR活動の一環として、これからも小中高校への環境授業を積極的に実施し、若い世代への環境意識の高揚を図り社会貢献に繋げていく予定です。



写真1 戸崎校長先生のご挨拶



写真2 当社社員による授業風景



写真3 組み立てた模型の発電実験

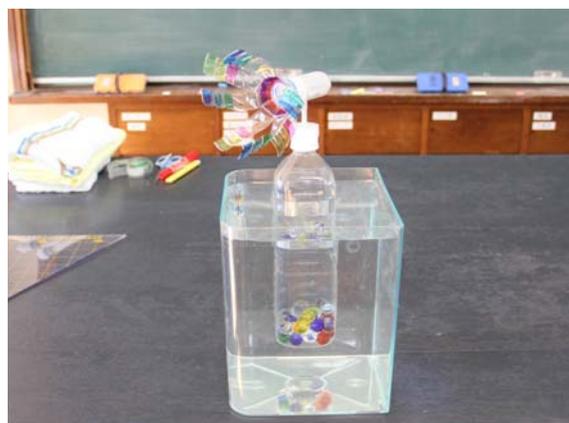


写真4 水に浮かべる実験